

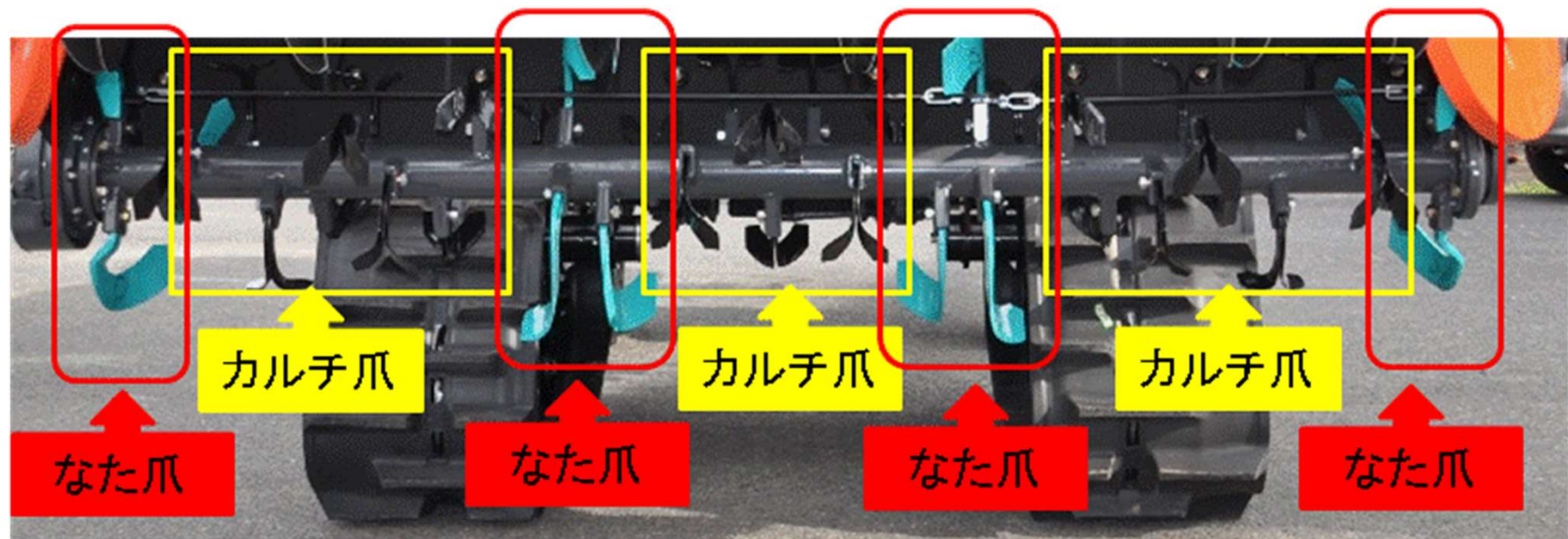
麦の部分浅耕—工程播種 マニュアル



「JA福岡大城 みどりの食料システム戦略推進協議会」

部分浅耕一工程播種とは

部分的にロータリー爪を外して、
カルチ爪を2枚背中合わせで取り付け、
一工程で播種する技術



部分浅耕播種の作業工程（麦）

慣行播種

非選択性除草剤

降雨翌日には作業可能

荒起し

降雨があると作業が遅延

耕起＋播種

降雨があると作業が遅延

土壌処理除草剤

部分浅耕播種

非選択性除草剤

降雨翌日には作業可能

耕起＋播種

降雨翌日には作業可能

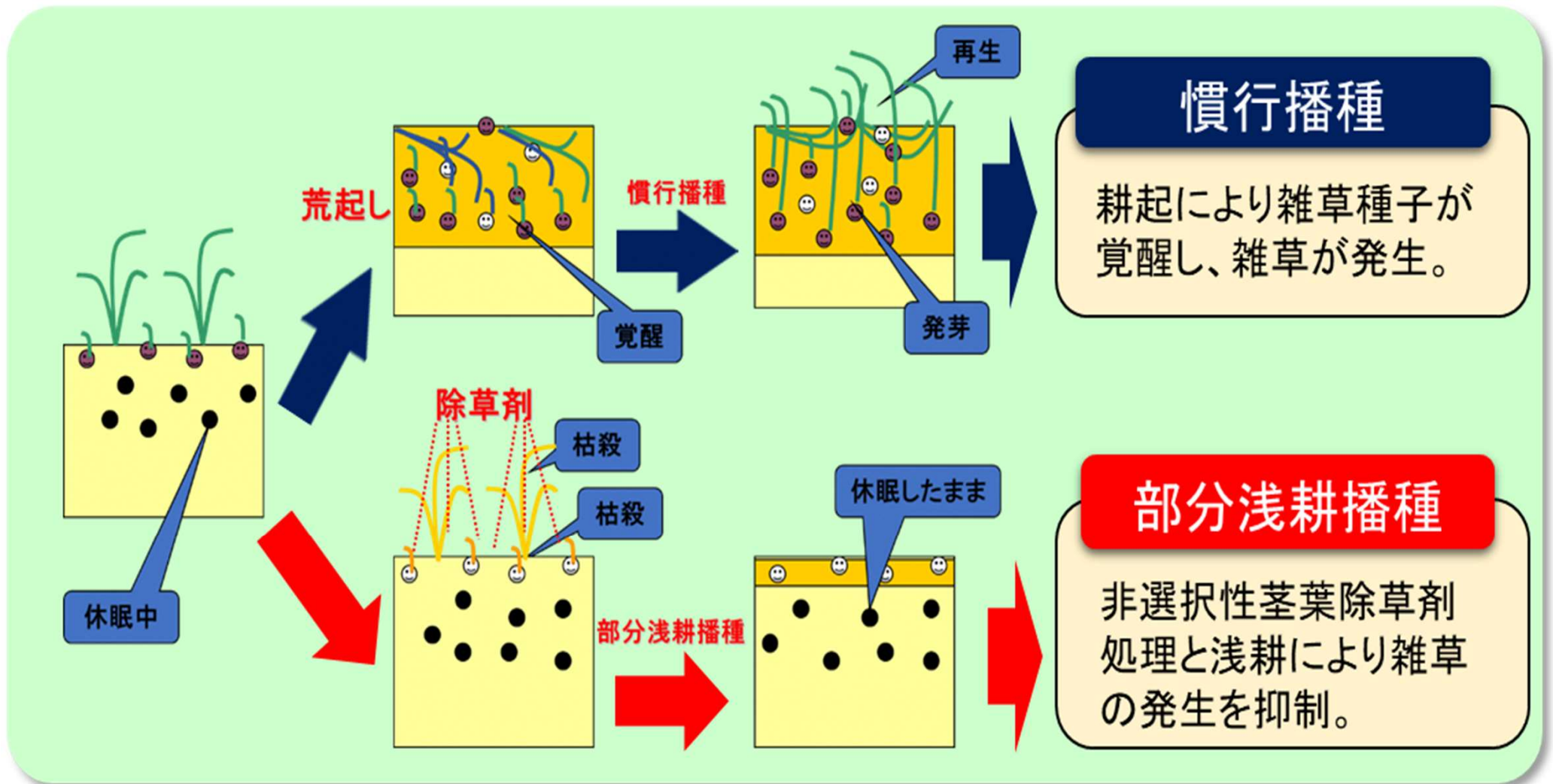
土壌処理除草剤

部分浅耕—工程播種の特長

- 部分浅耕—工程播種は、降雨後速やかに播種が可能
- 部分浅耕—工程播種は、コムギの収量、タンパク質含有率、容積重を向上（湿害時に効果大）
- 播種にかかる作業時間が削減、燃料消費量が削減
- 播種前の非選択性除草剤と組み合わせることで、イネ科雑草を低減することが可能

麦雑草耕種的防除のしくみ

下層の未耕起部分のイネ科雑草種子は発芽しない



成熟期の雑草の様子（カズノコグサ）

慣行播種

+

クリアターン(播種後)

ラウンドアップマックスロード(播種前)

+

部分浅耕—工程播種

+

クリアターン(播種後)

カズノコグサ：耕起後は4 cmより深い位置から出芽
部分浅耕播種の耕深は2～3 cm→カズノコグサにも効果あり
全面浅耕播種の耕深は5～6 cm→カズノコグサには効果なし



部分浅耕—工程播種のポイント

- 播種前に必ず非選択性除草剤（グリホサート系）を処理
- 浅耕部分の耕深は2～3cmに調整
（深すぎると碎土低下）
- 播種深度を2～3cmに設定
（麦は鋤床に押し付ける必要はありません）
- PTOは3か4とし、ロータリの回転数は高く
（負荷が小さいので回転数を上げられます）

○特に枕地部分ではわらが寄りやすく、出芽不良となる恐れがあるので、播種前にレーキ等でわらを均一に散らす

実際の準備

1か月前まで

爪の配列決定

2週間前～前日

播種前雑草処理

当日

耕起深度の調整
播種深度の調整

当日以降

播種後土壌処理剤の散布

爪の配列について

○麦の部分浅耕ロータリの爪の配列は、大豆の播種条間に合わせて爪の配列を決定します

○麦の中耕・土入れを行う位置に普通爪を配置します。（後ページ図参照）

播種前雑草処理

播種の2週間～前日までに 非選択性除草剤を処理

- ※根まで枯らすグリホサート系除草剤（ラウンドアップ マックス
ロード等）の移行性のある剤を使用してください
- ※グリホサート系除草剤は登録の範囲内で希釈倍数
（100倍）を守ってください
- ※除草剤の成分は半日あれば根まで移行しますので、
雑草が枯れていなくても播種して問題ありません

耕起深度の設定（尾輪・培土板）

【尾輪・培土板を付ける場合】

- オート機能をOFF
- 尾輪・培土板の取り付け位置を5cm程度上げる

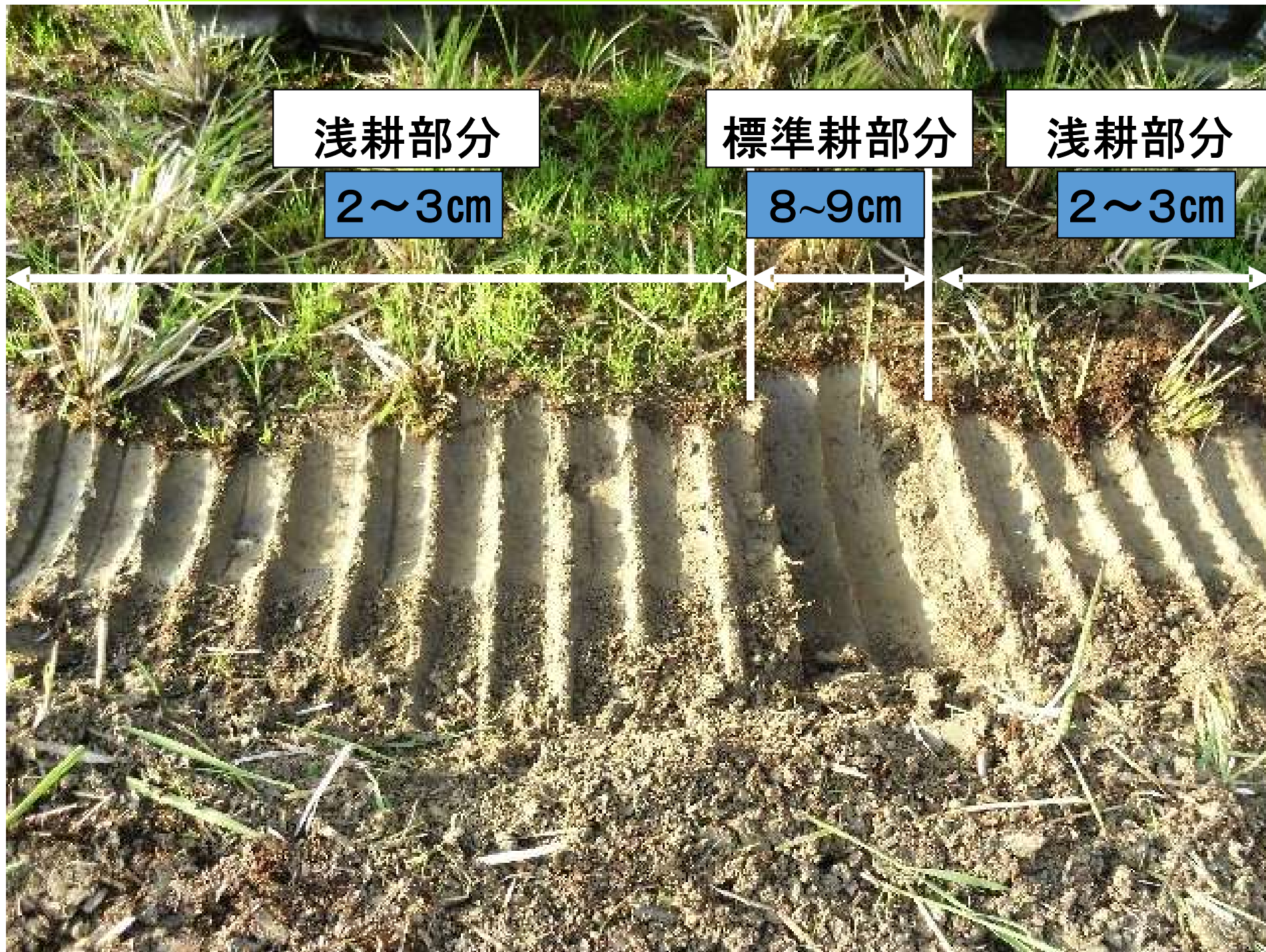
※尾輪・培土板をオフセットに付けたり、左右で高さが異なるとロータリが傾くのでしない

- ロータリのクランクを回して、耕起深度を調整
浅耕部分が2～3cm、覆土込み5～6cm
なた爪部分が8～9cm、覆土込み10～11cm
- ロータリが水平になるよう、尾輪・培土板を調整

【尾輪・培土板を付けない場合】

- 水平と耕起深度のオート機能をON
- ロータリのクランクとトラクタ本体で耕起深度を調整
- ロータリが水平になるように、クランクとトラクタ本体で調整
(浅耕部分が2～3cmになるように調整)

部分浅耕播種の土壌断面（麦）

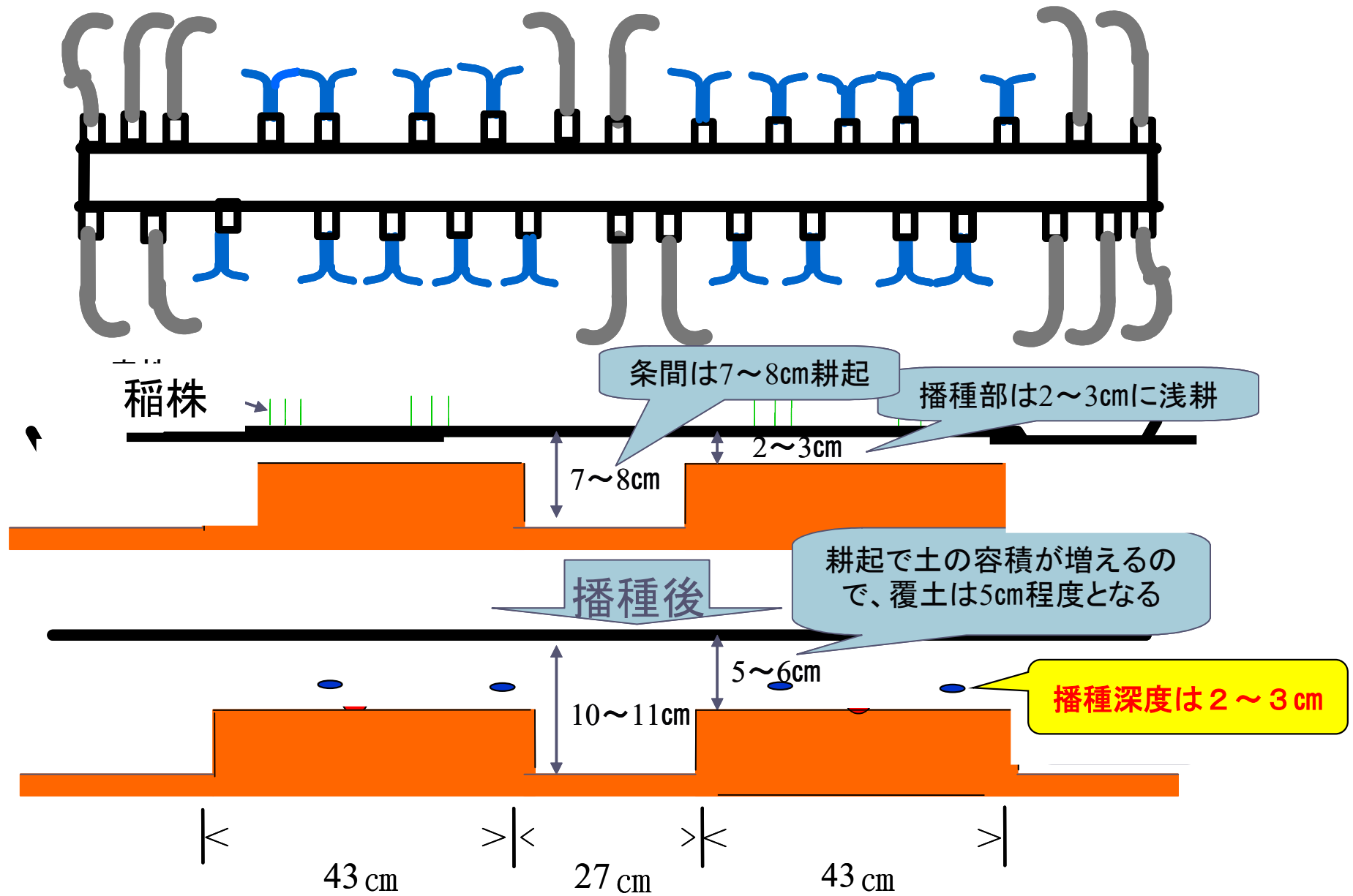


播種深度の設定

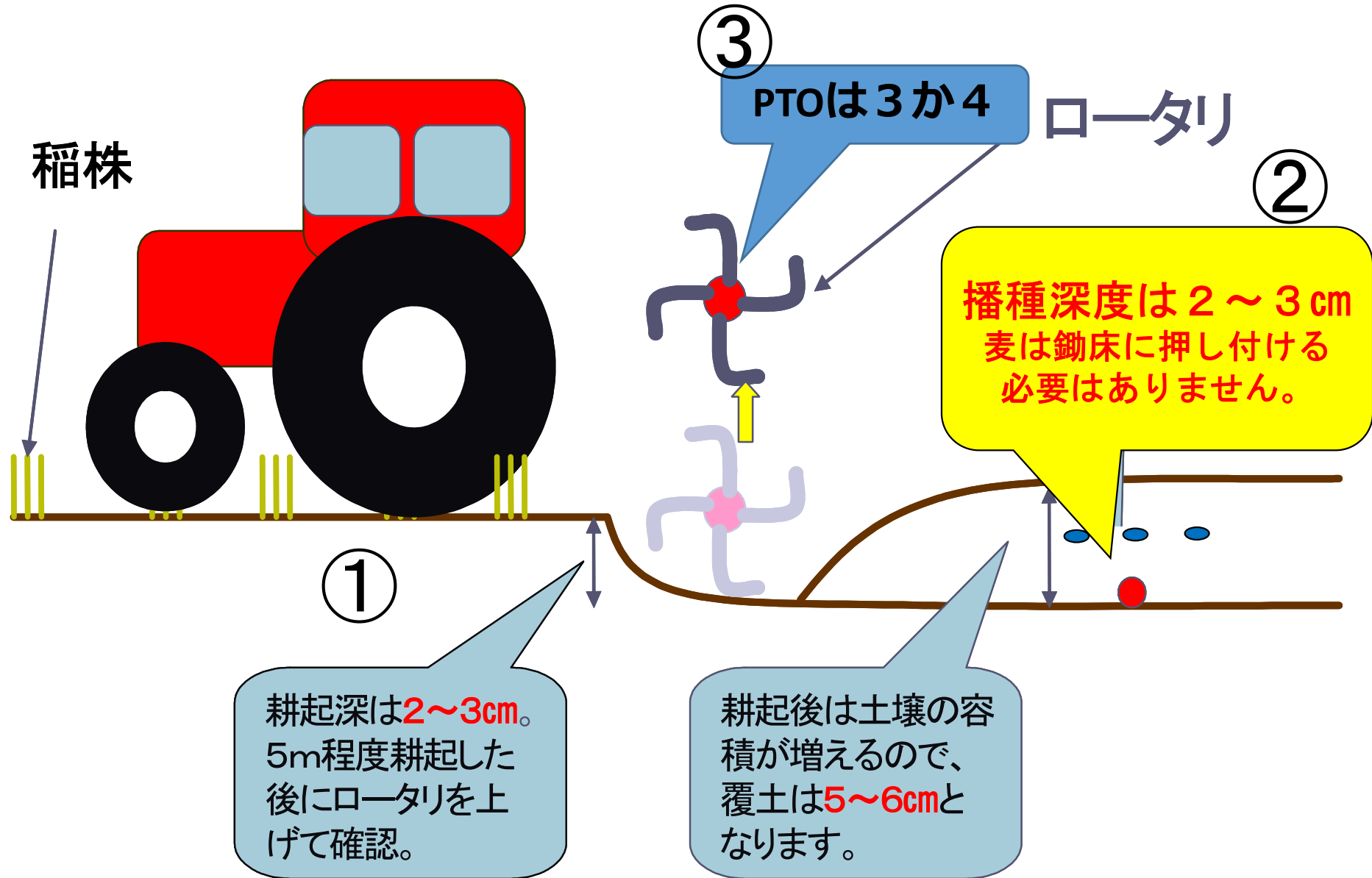
- 播種機のクランクを「下げる」方向に回して作溝ディスクが鋤床に接するまで下げる
(播種深度は2～3 cm)
- 播種機のハンドルを回して、鎮圧ローラや駆動輪の接地圧を調整
- 5 m程度走行した後、播種深度を確認

※播種深度は2～3 cm程度。

種子が表面に出ないように播種深度を確保する



播種当日の確認事項



過去の失敗事例

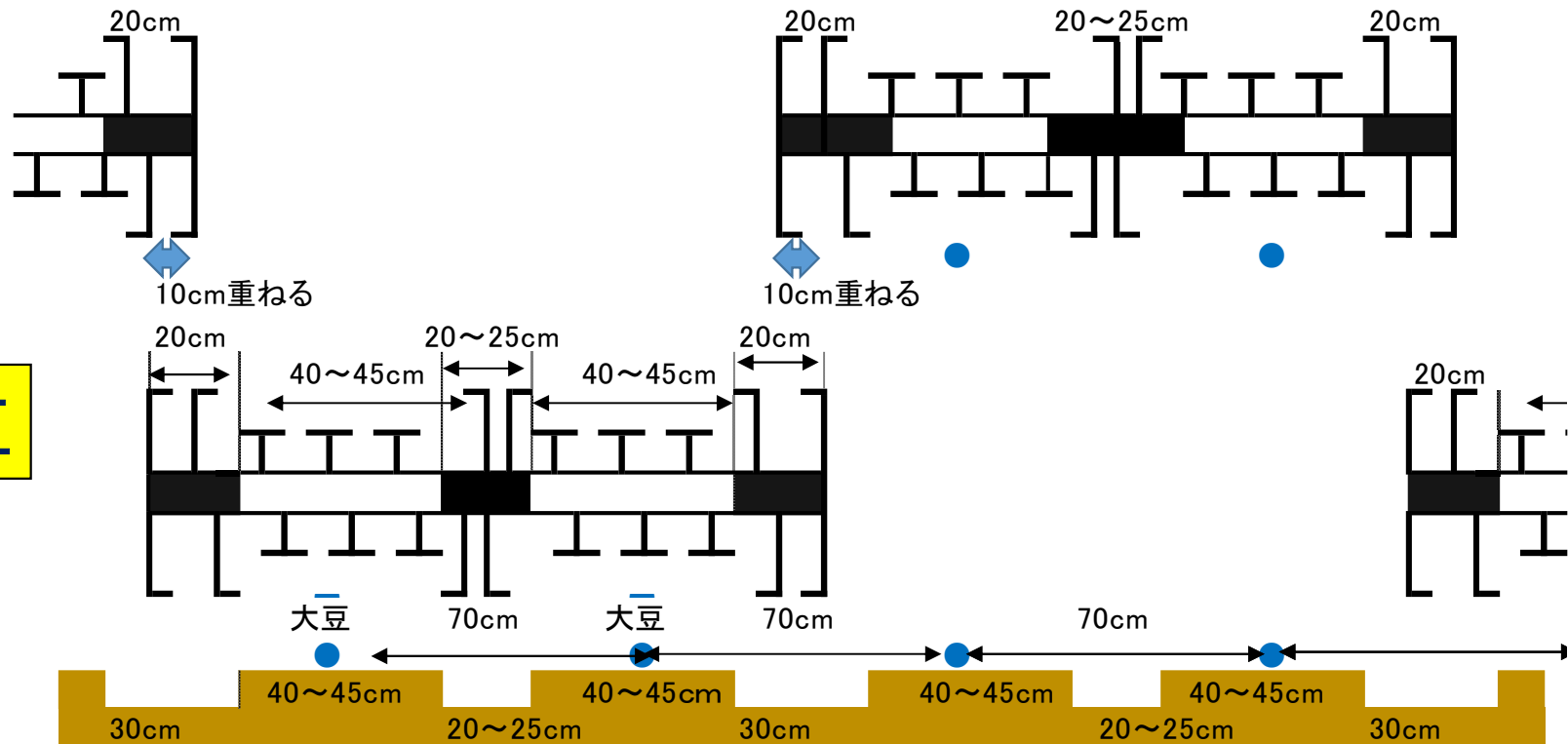
- 播種深度の調整不足（浅播き）により、覆土不良や出芽不良
- 耕起深度が深すぎたことにより、碎土性が悪化
- PTOの回転数不足により、碎土性が悪化
- 播種前雑草処理を行わなかった、または移行性の無い除草剤を使用したか、濃度が薄かった等により、雑草多発

部分浅耕一工程播種は爪を替えるだけではうまくいきません。
理論を踏まえて、ポイントを押さえる必要があります。

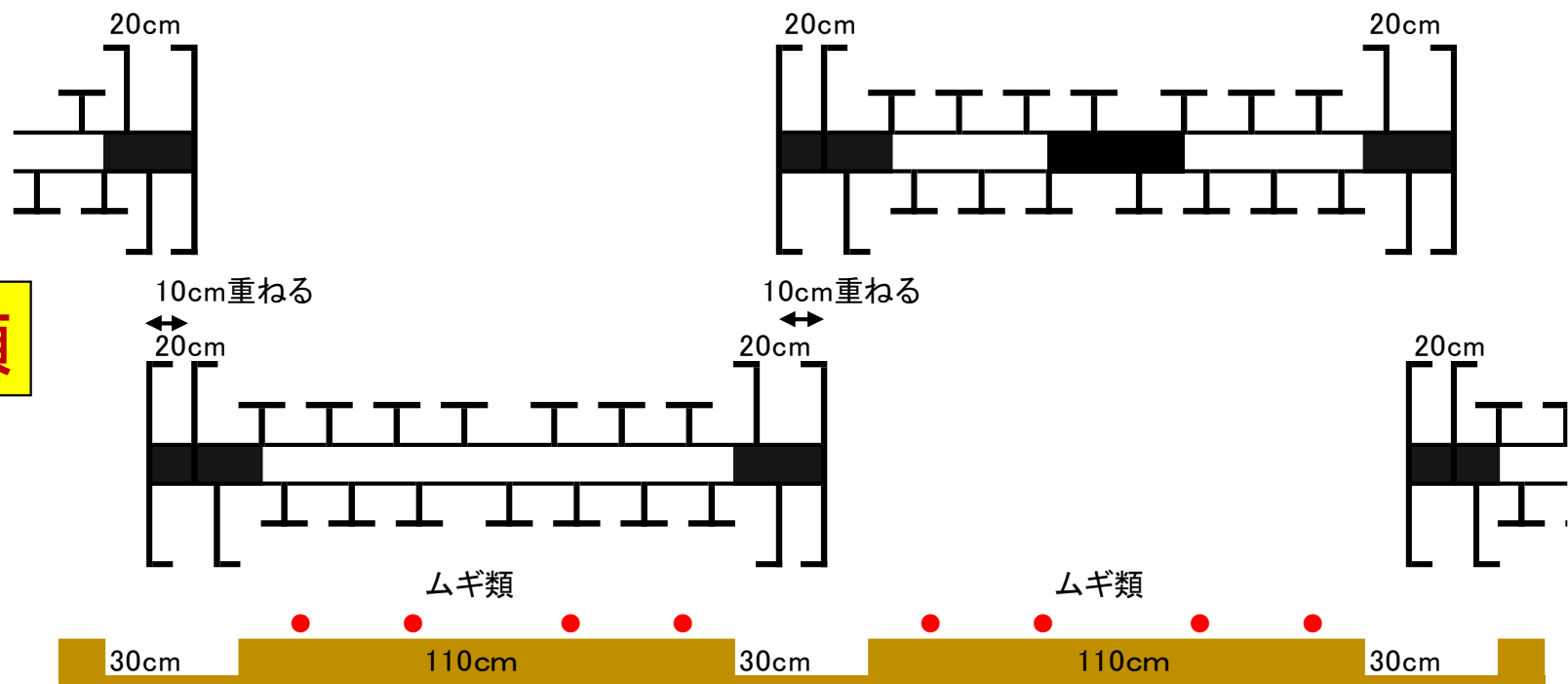
**知識・技術力が必要ですが、使いこなせば
大きな効果を得られます。**

150cmのロータリで大豆70cm条間は種の場合

大豆

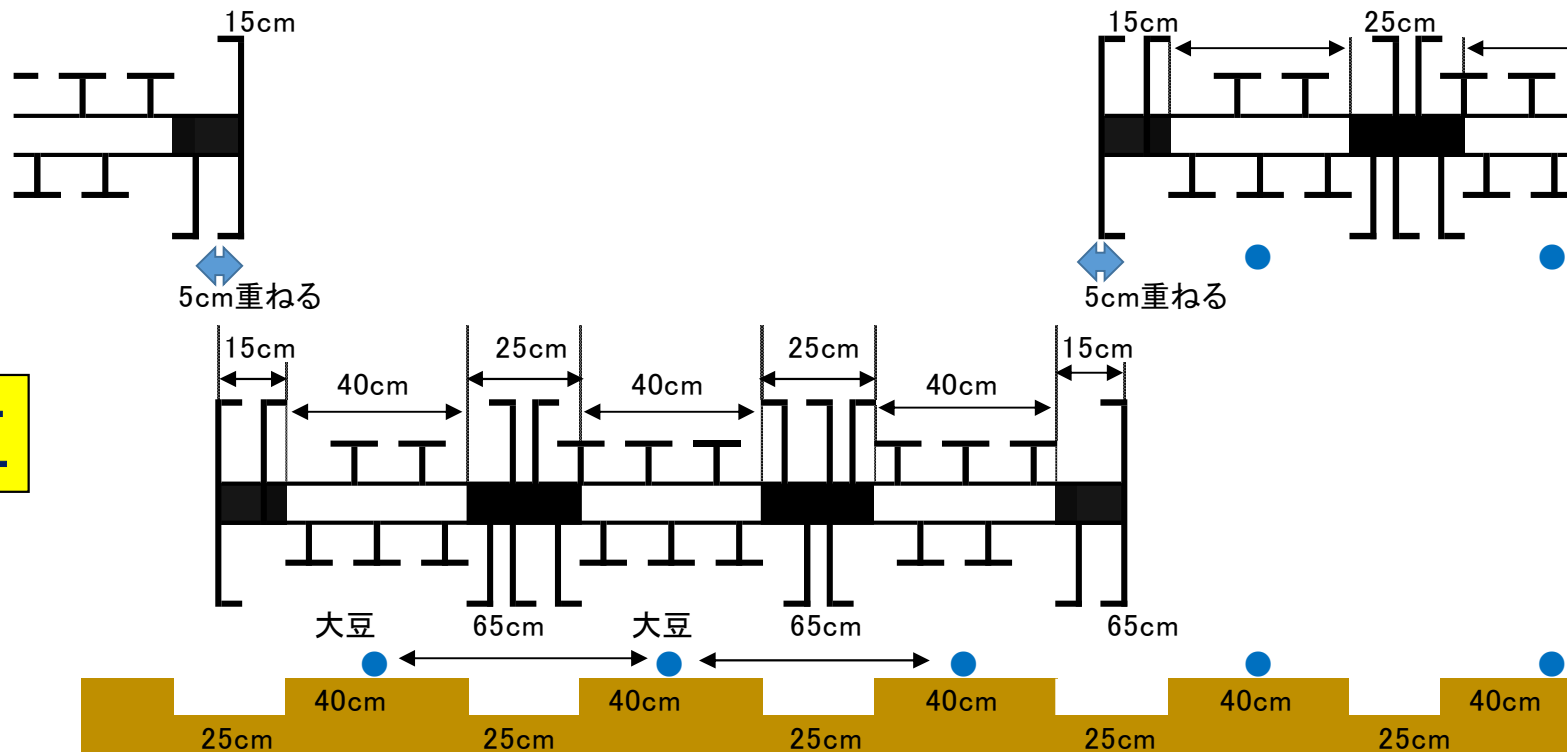


麦類

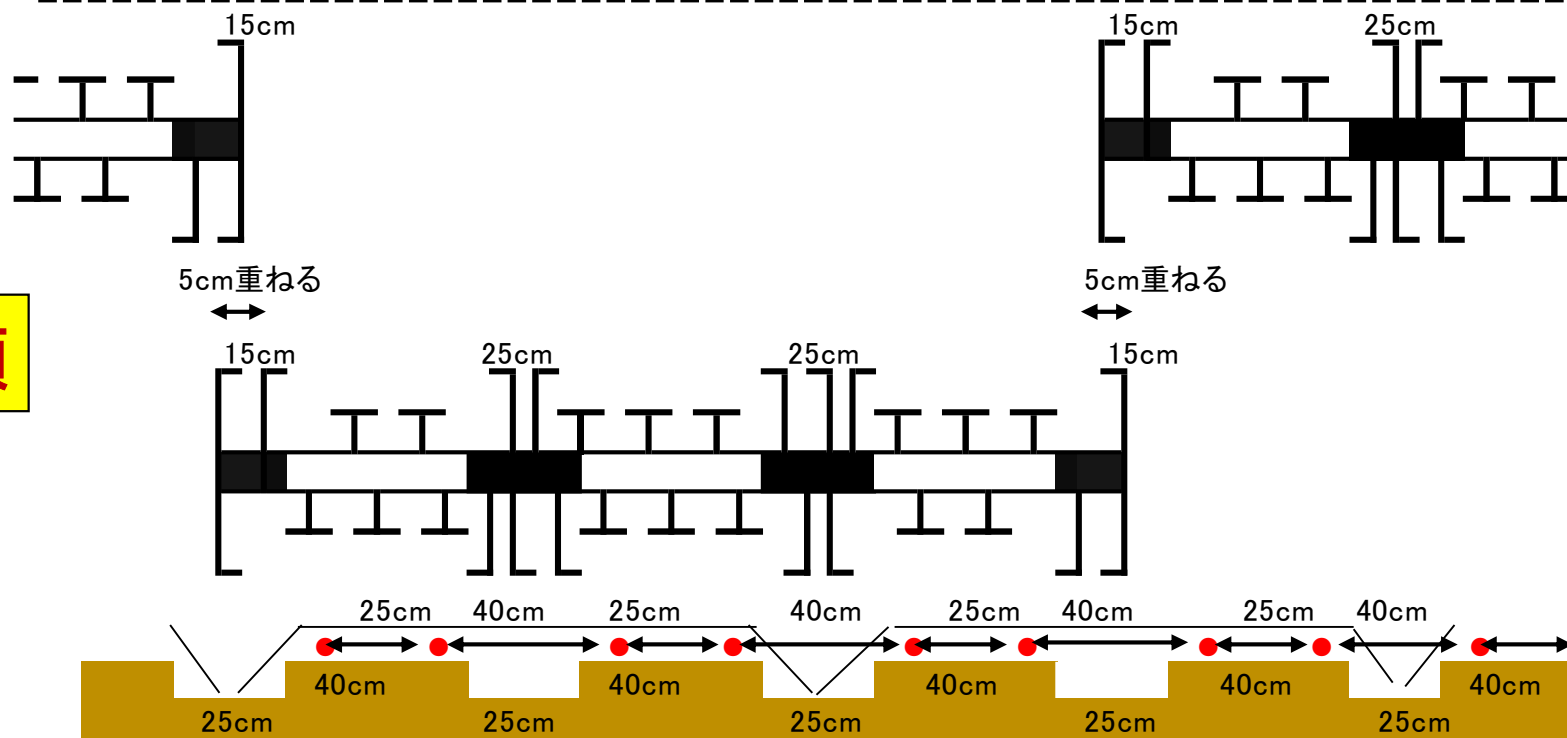


200cmのロータリで大豆65cm条間は種の場合

大豆

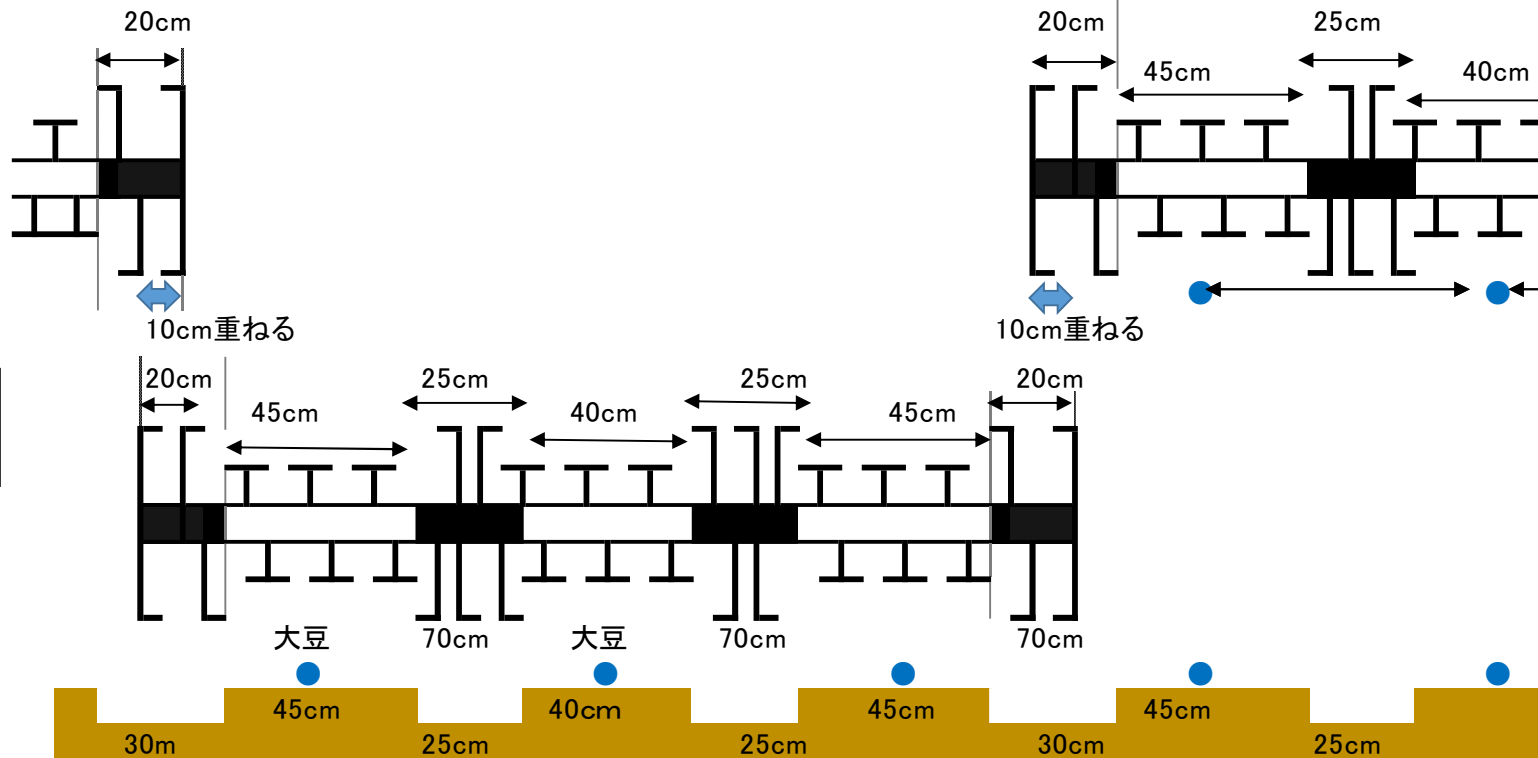


麦類

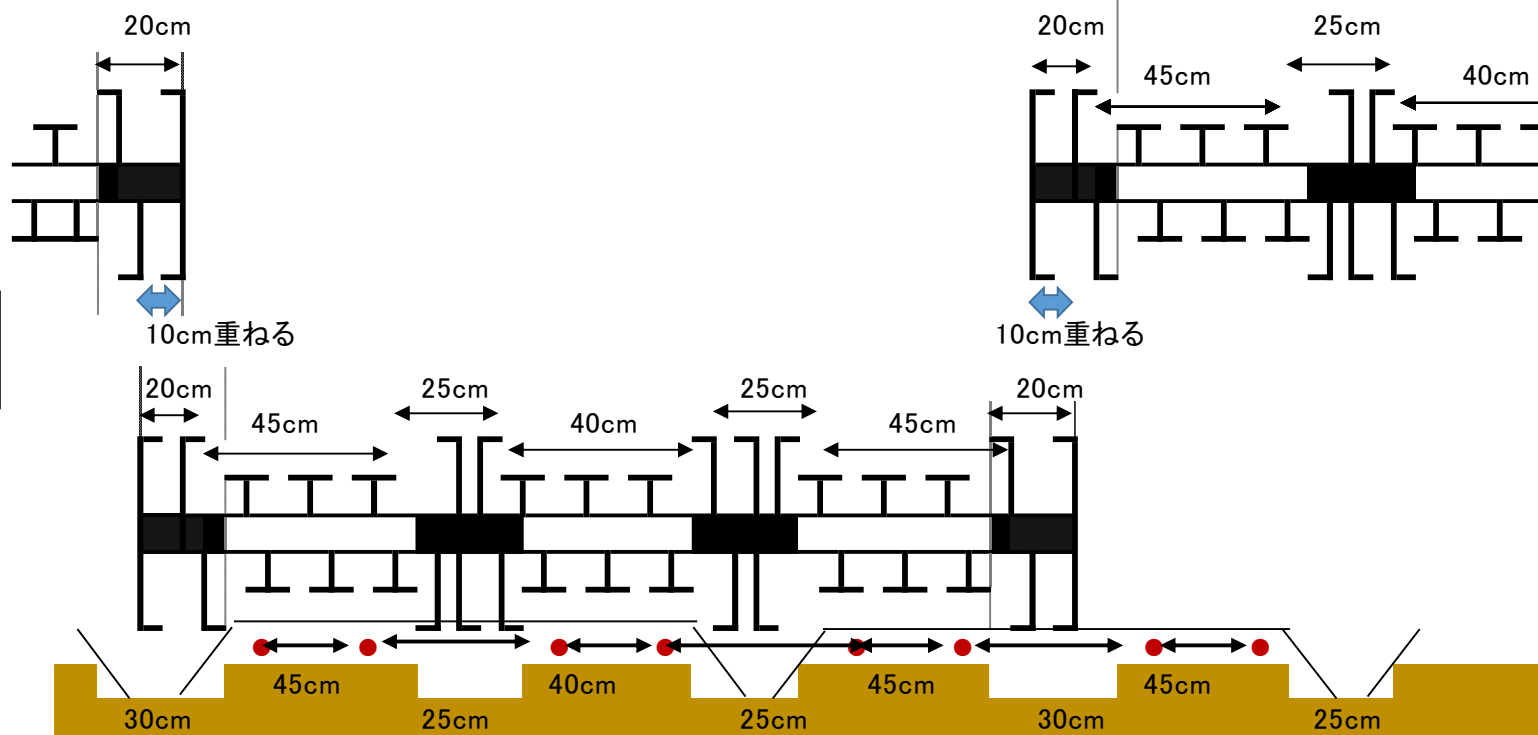


220cmのロータリで大豆70cm条間は種の場合

大豆

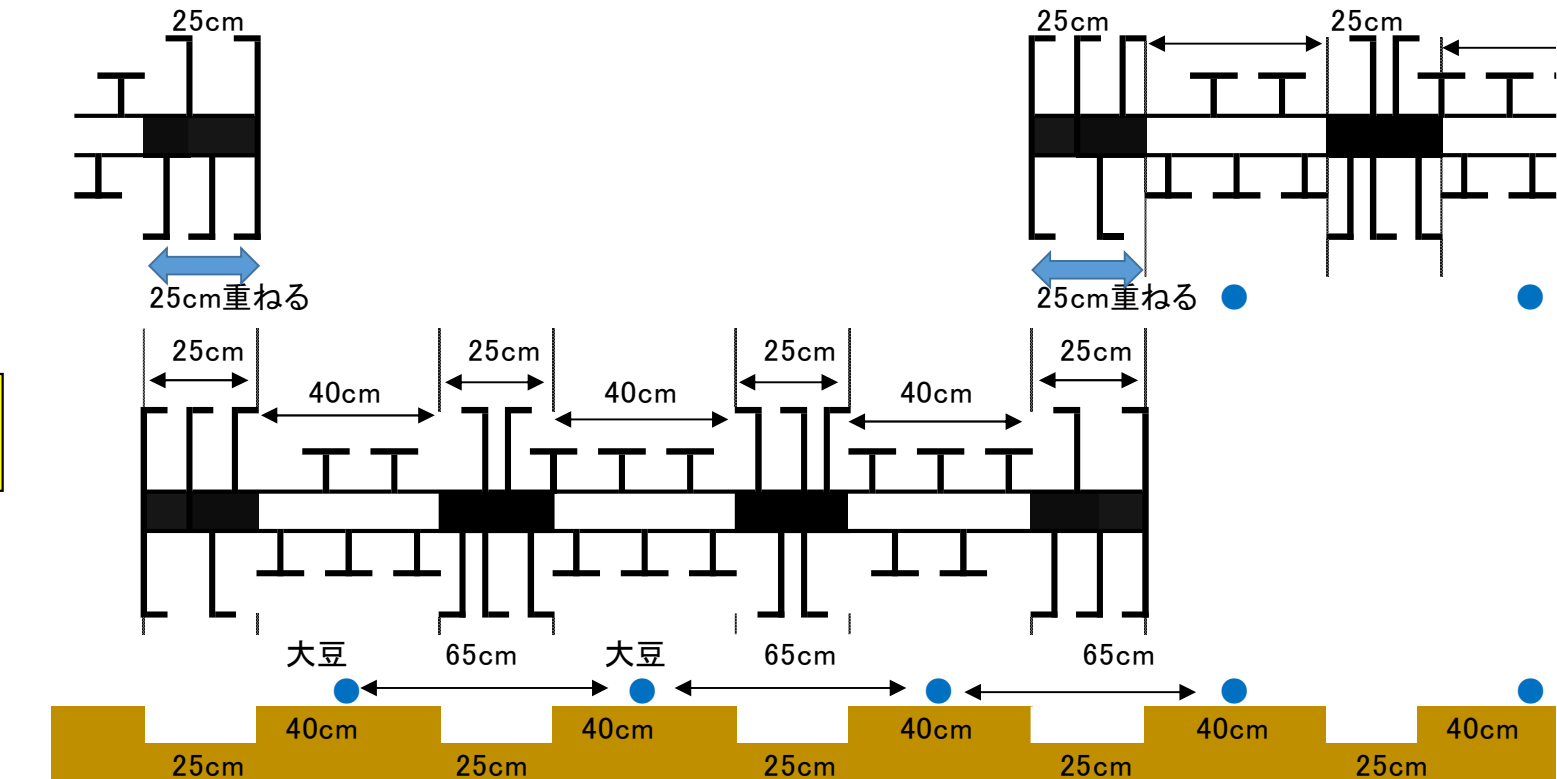


麦類



220cmのロータリで大豆65cm条間は種の場合

大豆



麦類

